「子どもの元気は校区の力、地域の力。育てよう地域の輪、話、和。」 地域 取組内容 取組目標 学習支援の充実 ・调一回の中一数学寺子屋の開催 しぶ柿に学ぶ •夏期、冬期休業中の学習支援の充実 ・校園の環境整備・行事の支援 ・図書館支援、読み聞かせによる図書館や本に対する子どもの意識の向上 ・図書館支援、読み聞かせの実施 ・挨拶や声かけを大切にする登下校の安全指導 ・登下校の安全確保 ・しぶ柿を中心にすえ、子どもたちが生き生きする体験活動を展開 防災への取り組み ・環境整備のお手伝い ボランティアルームの充実 豊かな人間性の育成 二名中学校 取組目標 文化会館を借り、合唱等の舞台を体験させたり、職場体験に向けて、8人の講師を招聘し働くことのすばらしさを理解させたうえで、職場体験をさせる。また、6月に地 大きな舞台での発表や、職場体験等の様々な体験から、自ら学ぶ意欲や問題解 決する能力等を養うと共に、校庭に花を植え、クラスに花を飾ることで、子どもたち 域ボランティアと本校2学年の生徒全員が教育環境の整備で、ベゴニアの花苗を の感性を高め豊かな人間性を育成する。 ー人3株プランターにうえる。同様に12月には本校1学年の生徒全員が、パン ジーの花苗を一人3株プランターにうえる。またクラスに鉢花を飾る等の取り組みも 実施する。 「やる気・元気・優しさあふれる青和っ子プラン」 青和小学校 ・・・・・学びあい・高めあい・支えあい・・・・ 取組内容 取組目標 ・子どもの生きる力をはぐくむことを目指し、基礎的・基本的な知識や技能を習得さし・学級図書の充実、朝読書、図書ボランティアの方の読み聞かせなどをとおして、 せる。 読書に親しみ、豊かな心と言語力を育てる。 ・課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等をはぐくむことを目指 ・野菜作り・環境整備活動等の体験学習をとおして、地域の方々とふれあうことで、 コミュニケーション能力を高め、生きる力をはぐくむとともに、自ら考え行動できる児 ・さらに、主体的に学習に取り組む態度を養うことを目指す。 童を育てる。 人と人との出会いを大切にし、互いに励まし合い、高め合うなかで思いや 二名小学校 りの心をはぐくみ、人と共に学び育つ二名っ子の育成。 取組目標 取組内容 ◎豊かな人間関係の中で学び育つことの楽しさを知る。 ・外遊びの強化を図るため、地域の人々と昔遊び等でつながり、仲間と共に体力

- ・体力作り
- ・主体的な学びの育成
- ・豊かな言語能力の育成
- 情報収集力、情報精査能力の醸成
- ・地域に学び、地域と共に育つ

- 作りに取り組ませ
- 豊かな言語能力の育成のため、たてわり活動やグループワーク等を多く取り入れ ・主体的な学びを育成するために教材・教具等授業内容の工夫・研究を大切に取
- り組む。
- ・情報収集力、情報精査能力を醸成するため、NIE活動を用いたり、コンピュー ター・視聴覚機器を広く活用する。
- ・地域の様々な能力を持った方・ボランティア精神等に学ぶ。

心が動く、体が動く、笑顔が輝く、みんなの幼稚園 青和幼稚園

取組目標 取組内容 幼児が多様な環境(ひと、もの、自然)と出会い、心動かす感動体験を重ねること・幼児の「心や体が動く」ような感動体験、「みんなの幼稚園」として地域や保護者 で、生きる力の基盤を育み、義務教育及びその後の教育の基礎を培う。 の協力を得て園の環境づくりに取り組む。 感動体験の取組 神谷さんのお話、お母さんのお話広場、リトミック教室、空手教室、英語で遊ぼう、 わらべうた、人形劇の鑑賞、カプラで遊ぼうなど ふれあいの取組 民生委員さんとの交流、お年寄りと一緒に、二名幼と交流 青和小との交流 飼育栽培の取組 親子栽培、虫や魚などの生き物の飼育 ・環境整備の取組 ふれあい清掃、親子草引き、絵本の部屋の環境整備 •子育て支援の取組 子育て講演会の実施

一夕幼稚匡

| 二名幼稚園 | 『二名大好き 奈良大 | 好き』 みんなにこにこ もりもり きらきら 大きく育て |
|--------------------|--------------------|---|
| 取組目標 | | 取組内容 |
| 感動体験を通して、健康で豊かな心を育 | み、いきいきと表現する幼児を育てる。 | ○親子や地域の方々と一緒に花や野菜を植え、五感を通して、自然の不思議さや命の大切さ、美しいと感じる心が育つような経験をする。また、園内でも、柿プロジェクトに応じた取り組みを考え実践していく。 ○いろいろな経験をもつ地域の方々と関わりながら、初めての経験に興味を持って取り組んだり、自分から人や物・出来事に関わったりしながら十分に遊びこむ。また、地域の方々と信頼関係を築き生活に充実感や満足感が味わえられるようにする。 ○自分の住む町の良さを感じ、愛着をもち、大切にしようとする気持ちをもつとともに、伝統や文化遺産・地域遺産に触れ、未来に繋げていく環境作りをしていく。 |